

MLC で分娩予定のみなさまへ

現在、大阪府および大阪産婦人科医会から、コロナに感染された妊婦さんでも、原則、各産科医療機関で分娩できる体制を整えておくこと、との通知があります。

そこで、MLCでは、お母さんと赤ちゃんを守るために、現在、以下の対策を行なっています。

1 分娩入院時

妊婦さんご本人と立ち会い希望のご家族（成人の方お一人のみ）に体温測定をお願いしています。発熱がなければ、分娩前後6時間程度の立会いや入館をしていただいています。院内共用スペースでは、マスクの着用をお願いします。

2 妊婦さんご本人に発熱がある時

ガイドラインでも認められている等温核酸増幅検査（いわゆる簡易型PCR）をうけていただきます。15分で判定ができます。

以上、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和 5(2023)年 5月
医療法人もみじの手 箕面レディースクリニック
理事長・院長 小西 光長

当院で分娩予定の方へ

2023年5月8日から

【ご本人の入院時】

1. 体温チェックを行います。
2. 37.5℃以上の発熱を認める場合、新型コロナやインフルエンザの簡易PCRまたは抗原検査を行うことがあります。

【立ち会い分娩について】

1. 成人の方、お一人のみ。原則はご主人でお願いします。里帰り分娩などで、ご主人の立ち会いが難しいときは、ほかのご家族の方に立ち会いいただけます。
2. 入館時に体温チェックを行います。37.5℃以上の発熱がある場合は立ち会い不可です。
3. 分娩前後6時間程度の立ち会いとなります。
4. 院内共用スペースでは、マスク着用のご協力をお願いします。

【コロナ感染中の分娩について】

1. 強い呼吸困難などの重い症状がない場合は、当院での分娩となります。
2. 分娩後は母児分離となります。お母さんはコロナの療養期間終了まで完全個室隔離となります。赤ちゃんの検査や授乳・育児については分娩後に説明します。
3. 産科的な理由で帝王切開となった場合、術後はコロナの療養期間終了まで完全個室隔離となります。また術後に病状が悪化したら、高次医療機関へ転院、搬送をお願いすることとなります。